

「子どものころにたくさんいい思い出があると、大人になってからも楽しく生きられますね」。包み込むような優しい笑顔でおっしゃられた余貴美子さん。どの作品でも存在感を放つ余さんの個性は横浜で醸成されたものだった!余さんと横浜…たっぷりとお話を伺いました。

🏠 なんて美しい地名なのかしら

生まれたのは東京ですが、2、3歳の時には横浜に住んでいます。母は東京生まれで、横浜に来た時に紅葉坂や雪見橋など「なんて美しい地名があるところだろう」と話していたことを覚えています。母は今でも「素敵よね」と言います。私も50歳までずっと横浜にいました。結婚して初めて、東京で住まいを持ちましたが、実家はそのままありますし、同級生たちが地元で商いをしていたりするので、しょっちゅう横浜に帰っています。

御所山に住み、戸部幼稚園、戸部小学校、老松中学校、神奈川学園高校と、ずっと横浜で過ごしてきました。幼少期は掃部山、今、能楽堂がある辺りですが井伊掃部頭像のそばで毎日遊んでいましたね。図書館や野毛山に行ったり、デートは伊勢佐木町でビリヤードをしたり映画を観たりという青春時代を過ごしました。

横浜で育っていなかったら、今この仕事はしていなかった、という気がします。異国情緒あふれる山手が近く、元町はおしゃれで、黄金町や日ノ出町に行けばやんちゃで怪しげな人たちがいる。とにかくボーダレスで様々な文化や人が混在し、面白いことをやっている人たちが、気配が強い人たちがたくさんいました。すごく影響されていると思うし、そういう風になりたい、と思っていました。

🎬 俳優になるなんて…

高校卒業後、山手にあった横浜外語ビジネススクールという外国人の先生しかいない学校に通っていました。知り合いが自由劇場のオーディションを受けに行くというのでついていくと「みんな受けよう」とい

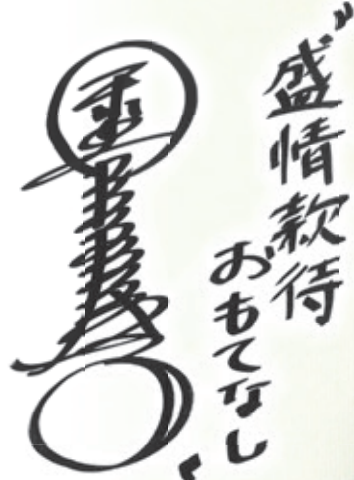
うことになり、なぜか私だけ合格。特に演劇に興味もなかったですし、こんな私でいいの?という感じでしたが、当時のアングラは、上手下手というよりも、様々な表現方法をもがきながら模索していた時代。とても輝いて見えました。でも残念ながら才能がなく劇団を離れることになりました。

劇団を離れた人たちと演劇を続けていたのですが、30歳を過ぎて人様のお情けで生きていくわけにもいきませんので、映像の仕事もしようと、映画やテレビの仕事をするようになりました。

いただいた役を想像して、その人になる。その人物の歴史や服装、髪型などを考えるのは楽しい作業です。実人生では「シン・ゴジラ」で演じた防衛大臣にはなれないですし、医者にもなれない。だから作品を通して、いろいろな人の人生を経験できるのは、発見もあり勉強になります。先日、大口商店街でお酒を飲んできて、のたれ死ぬというドラマのワンシーンを撮影したのですが、「知り合いに見られたら恥ずかしいなあ」とずっと思いながら演じていました。でも、もしも俳優じゃなかったら、それこそこのたれ死んでいたかもしれません。

🏠 『おもてなし』で生まれた温かな感情

公開中の映画『おもてなし』は、琵琶湖のほとりにある老舗旅館の再生を目指す人たちの物語で、旅館を一人で切り盛りする美津子を演じています。日本と台湾の合作映画ですが、「人間って国や考え方が違っても感情は共感できる」ということを撮影現場で実感しました。それは映画を観終わった後の感情と似ています。この映画が醸し出す、何とも形容しがたい温かさは横浜の街のようです。横浜は昔から人やものを許容してきた、「おもてなしの準備がある街」だと



女優
余貴美子さん
Kimiko Yo

横浜市出身。演劇活動を経て、活躍の場をテレビ・映画へと広げる。2008年第63回毎日映画コンクール田中絹代賞受賞、同年『おくりびと』、2009年『ディア・ドクター』、2012年『あなたへ』で日本アカデミー賞最優秀助演女優賞を受賞。近年の出演作に『シン・ゴジラ』(16)、『禪と骨』(17)、今年4月からNHK連続テレビ小説『半分、青い。』に出演。



私は思っています。ぜひ横浜の街と照らし合わせて観ていただきたいですね。

🏠 横浜のことに首を突っ込みたい

横浜には、街をより良くしていこうと頑張っている方々がたくさんいます。“横浜物語”ではないですが、私も映画やドラマを作るように関わりたい!いろいろなことに首を突っ込みたい!みんな志が高いというか、郷土愛がすごい!横浜を歌い続ける人、横浜の建造物を残したい人、横浜を題材に映画を撮り続ける人、横浜の自然を再生する活動をする人、横浜の街をデザインする人…みんなかっこいい。みんなが協力して横浜の街を盛り上げようとしている。無責任なも

のづくりをしていません。あの人たちを見ているとまだまだ力不足なのですが、私も何かお役に立ちたいと思うのです。

横浜って磁場のようですね。吸い寄せられて戻ってきちゃう。4月から3カ月間、横浜駅西口コンコースに「街角」をテーマに私の写真が飾られます。これからもどんどん横浜に関わって物語の一部になりたいと思います。

日台合作映画『おもてなし』
公式サイト:
omotenashi-movie.net
横浜シネマリン(中区長者町6-95)
☎045-341-3180)にて公開中



©2017 SHOCHIKU STUDIO CO.,LTD. and EPIC ENTERTAINMENT CO., LTD.

初心者対象 手結びのきもの着付教室

無料受講券

2ヶ月
全8回

プレゼント!

【主催】彩きもの学院

◆カリキュラム◆

ゆかたの着方と半幅帯、普段着の着方、名古屋帯のお太鼓結び、フォーマルの着方、袋帯の二重太鼓結び(全て手結びで行います)

※着物、長襦袢、帯の貸し出し有り(全8回3,500円)

◆開講要項◆

期間/週1回の2ヶ月(応募者には開講日の1週間前に受講券を送付)

定員/各時間10名

受講料/無料 ※但し教材費として期間中5,900円(税込)必要

教室	4月生		5月生		時間	会場
	コース	開講日	コース	開講日		
横浜	水曜	4/18	金曜	5/18	A・B・C	横浜駅西口 歩4分
銀座	水曜	4/18	金曜	5/18	A・B・C	有楽町駅銀座口 歩5分
渋谷	水曜	4/18	木曜	5/17	A・B・C	渋谷駅東口 歩5分
新宿	水曜	4/18	金曜	5/18	A・B・C	新宿駅西口 歩5分

A(10:30~12:00)/B(14:00~15:30)/C(19:00~20:30)

彩きもの学院

お申し込みは「ヨコハマよみうり」係へ

http://www.saikimonogakuin.co.jp/

☎0120-073005

